

令和7年度 公益財団法人川之江奨学会事業計画書
(自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

1. 基本方針

本会は、経済的理由により就学が困難な学生に奨学援護を行い、もって社会に有用な人材を育成することを目的とし、今後の奨学事業のなお一層の充実を目指し、奨学金及び入学準備金貸与者数の増加に向けた啓発活動を推進する。

2. 理事会及び評議員会の開催

- | | | |
|-------------------|-----|-------------|
| (1) 定時理事会 | 年2回 | 5月下旬頃、3月下旬頃 |
| (2) 定時評議員会 | 年1回 | 6月下旬頃 |
| (3) 臨時理事会及び臨時評議員会 | 随 時 | |

3. 採用奨学生選考委員会の開催

- | | | |
|-----------|-----|-------|
| (1) 選考委員会 | 年1回 | 2月下旬頃 |
|-----------|-----|-------|

4. 貸与金及び返還金

- | | | |
|---------------|-----------|-------------|
| (1) 奨学金の貸与 | ① 大学・短大生等 | 52名（内新規12名） |
| | ② 高校生 | 3名 |
| (2) 入学準備金の貸与 | ① 大学・短大生等 | 3名 |
| | ② 高校生 | 1名 |
| (3) 貸与・返還金額内訳 | | |

貸与種別	貸与対象	学年	人数	貸与金額	返還金額	
					現年分	過年分
奨学金	大学・短大・専門学校	1年	11名	25,000×52名×12か月 =15,600千円	11,738千円	3,436千円
		2年	22名			
		3年	10名			
		4年	9名			
	高校・高専学校	1年	3名	10,000×3名×12か月 =36千円		
		2年	0名			
		3年	0名			
	計	-	55名	15,636千円		
入学準備金	大学・短大・専門学校	-	3名	200,000×3名 =6,000千円		
	高校・高専学校	-	1名	100,000×1名 =100千円		
	計	-	4名	700千円		
合 計				22,636千円	15,174千円	
返還合計金額 - 貸与合計金額				△7,462千円		

5. 令和8年度 奨学生の募集計画

(1) 採用予定人数（応募人数及び貸与総額を勘案し決定する。）

① 奨学金貸与生	大学・短大生等	25 名程度
	高校生	2 名程度
② 入学準備金貸与生	大学・短大生等	5 名程度
	高校生	2 名程度

(2) 貸与金額

① 奨学金（月額）	大学・短大生等	25,000 円
	高校生	10,000 円
② 入学準備金	大学・短大生等	200,000 円
	高校生	100,000 円

(3) 応募方法

- ① 市内の中学校・高等学校在学学生は、在学中の学校へ申し出
- ② 市外の中学校・高等学校在学学生は、当法人事務局へ申し出
- ③ 就学途中の大学生等は、当法人事務局へ申し出

(4) 願書受付期間

令和7年9月1日（月）から令和8年1月14日（水）まで

(5) 令和8年度 奨学金貸与予定見込者数調

	大学生等	高校生	計
令和6年度貸与者数 ①	52 名	0 名	52 名
令和6年度末貸与終了予定者数 ②	12 名	0 名	12 名
差引（①－②） ③	40 名	0 名	40 名
令和7年度新規採用予定者数 ④	12 名	3 名	15 名
令和7年度貸与者数（③＋④） ⑤	52 名	3 名	55 名
令和7年度末貸与終了予定者数 ⑥	13 名	0 名	13 名
差引（⑤－⑥） ⑦	39 名	3 名	42 名
令和8年度新規採用予定者数 ⑧	25 名	2 名	27 名
令和8年度貸与予定者数（⑦＋⑧）	64 名	5 名	69 名

6. 資金調達の見込みについて

期中に借入れの予定はありません。

7. 設備投資の見込みについて

予定はありません。